

平成27年度

論語の学校

~RONGO ACADEMIA~

11月21日(土)

13:00~17:00 (開場予定12:30)

二松學舎大学 九段1号館B2F 中洲記念講堂

入場無料

事前申込み要 11月20日まで受付。 ※ただし、定員になり次第締め切り。当日は全席自由席。

論語を生きた知恵として 実社会に活かす



佐々木常夫氏

株式会社 佐々木常夫マネージメント・
リサーチ代表取締役

近代日本における 『論語』と孔子に 関する研究

野間文史

本学文学部中国文学科特別招聘教授

《関連企画》 ● 論語入門：本学文学部教授 牧角悦子

● 素読実践：本学名誉教授 石川忠久

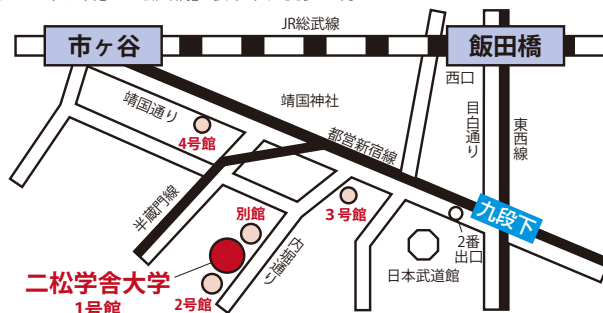
【お問い合わせ】 E-mail: rongoak@nishogakusha-u.ac.jp
TEL: 03-3261-1298 FAX: 03-3261-1291 (平日9:30~16:30)
【お申込み方法】 本学ホームページをご覧のうえ、E-mail、FAXでお申込みください。
<http://www.nishogakusha-u.ac.jp/>



二松學舎大学

主催：学校法人 二松學舎 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16
後援：文部科学省(申請中)・東京都教育委員会・千葉県教育委員会・埼玉県教育委員会
千代田区・公益財団法人 斯文会・漢字文化振興協会・全国漢文教育学会
日本経済新聞社 人材教育事業局・二松學舎松苓会
協賛：二松學舎サービス株式会社

○地下鉄 東西線・半蔵門線・新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分
○JR「市ヶ谷」「飯田橋」駅下車、徒歩15分



※会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

講演者紹介

株式会社 佐々木常夫マネジメント・
リサーチ代表取締役

13:20からの予定

佐々木常夫 (ササキ ツネオ)

論語を生きた知恵として実社会に活かす

講演内容

論語は2500年前に書かれた孔子の言行録である。人生で大切なことはなにか、リーダーはどうあるべきかなどが鋭い洞察力で書かれており、いわば「総合的人間学の書物」と言ってもよく、その内容は現代に生きる我々にもみずみずしく訴える力があり、学ぶべきことが多い。

その論語の主な章句を現代の我々の人生や生活でどう解釈し活かすかを講演者の経験に即して語る。

プロフィール

1944年、秋田市生まれ。69年、東京大学経済学部卒業後、東レ株式会社に入社。家庭では自閉症の長男と肝臓病とうつ病を患う妻を抱えながら会社の仕事でも大きな成果を出し、01年、東レの取締役に就任。03年に東レ経営研究所社長になる。内閣府の男女共同参画会議議員、大阪大学客員教授などの公職も歴任。「ワーク・ライフ・バランス」のシンボルの存在である。

著書に『ビッグツリー』『そうか、君は課長になったのか』『働く君に贈る25の言葉』（以上、WAVE出版）、『「本物の営業マン」の話しよう』（PHP研究所）『ビジネスマンに贈る生きる「論語」』（文藝春秋）『それでもなお生きる』（河出書房新社）『実践・7つの習慣』（PHP研究所）などがある。

2011年ビジネス書最優秀著者賞を受賞。

オフィシャルWEBサイト <http://sasakitsuneo.jp/>

本学文学部中国文学科特別招聘教授

14:45からの予定

野間文史 (ノマ フミチカ)

近代日本における『論語』と孔子に関する研究

講演内容

『論語』の文献研究と「孔子」の伝記研究とは、中国古代思想研究における二つの大きなテーマであるが、この二つが密接な関係にあることは言うまでもない。

本講演では、江戸漢学を継承しつつ、新たな近代の学問としての、明治以来我が国で積み重ねられてきた『論語』の文献・思想研究と孔子の伝記・思想に関する歴大な研究

の中から、蟹江義丸『孔子研究』（1904年）以後の代表的なものを取りあげ、時系列に従って、それぞれの研究に対する後世の評価と、私見による解説を交えながら、『論語』と孔子の研究史を概観したい。

プロフィール

1948年愛媛県生まれ。広島大学文学部哲学科中国哲学専攻卒業、同大学院文学研究科博士課程（後期）単位取得退学。広島大学大学院教授を経て、平成26年より二松学舎大学文学部特別招聘教授。博士（文学）。専門は中国古代中世思想史（経学・五経正義）。『論語』に関する論文として「論語正義源流私攷」、主な著書として『春秋学 公羊伝と穀梁伝』・『春秋左氏伝』・『五経入門 中国古典の世界』（いずれも研文出版）がある。

申し込み方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。

①FAX＝下記「申し込みFAX送信票」に必要事項を記入の上、ご送信ください。

②電子メール＝メール本文に氏名、ふりがな、連絡先の住所、郵便番号、電話番号、性別をご記入の上、

右記メールアドレスにご送信ください。 **申込先メールアドレス:rongogak@nishogakusha-u.ac.jp**

ご注意:お申し込み受付後、特に「受講票」等は送付致しません。直接ご来場ください。

本学とお取引などがある場合は、会社名もお知らせください。

FAX送信先

二松学舎大学(『論語』の学校)行

FAX 03(3261)1291

FAX送信の際には、
番号をお間違えないよう
お願いいたします。

『論語』の学校 —RONGO ACADEMIA— (平成27年11月21日開催)

申し込みFAX送信票

		申し込み日 平成27年		月	日()
ふりがな				性別	企業名・団体名 ※個人でお申し込みの方はご記入の必要はありません。
氏名				男・女	
住所	自宅	勤務先	〒 —		
		※いずれかに○印をお付けください。			
電話番号	()			メールアドレス	@

※記載いただいた個人情報に関しましては、「個人情報保護法」に則り、適正に管理します。

お申し込みありがとうございました。